



SMBC食・農評価融資



2017年9月5日
イオン九州株式会社

企業の食・農への取り組みを評価した融資制度 「SMBC食・農評価融資」九州の小売業で初認定！

イオン九州株式会社（代表取締役社長：柴田 祐司、以下 当社）は、株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠、以下 三井住友銀行）の「SMBC食・農評価融資」におきまして、九州での小売業では初めての認定を取得しました。

「SMBC食・農評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取り組みを評価し、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、取り組み内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちで提供する融資商品です。

当社は、「消費と供給の合理化」、「食の安全・安心に対する姿勢」、「食・農分野の付加価値拡大」において高い水準であると判断され、企業経営において以下の点において大変優れた食・農取り組みが実施されていると評価されました。

- ① 「九州商品開発部」を設置するなど九州らしさを大事にする運営を行っており、プロモーション企画「九州食べごろ物語」をはじめ地場製品の販売促進を積極的に実施している
- ② 味の素株式会社九州事業所との連携により「アミノ酸発酵菌体」を堆肥に用いてアミノ酸含量が増した野菜を生産する「九州力作野菜」など企業横断的な取り組みにも注力している
- ③ イオングループの「フードアルチザン活動」の一環として、大分「赤採りトマト」、鹿児島「安納いも」など新しい食の価値観を提案したほか、熊本の伝統的な柑橘「晚白柚」のブランド化に貢献し、輸出活動なども実施している

①



②



③



当社はこれからも、九州ならではの、その土地らしさを大切にされた地場製品の販路拡大と知名度向上につとめ、九州の地域経済の活性化に取り組んでまいります。